職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例案

上記の議案を提出する。

令和 7 年 2 月 21 日

提出者 国立市長 濱 崎 真 也

(説 明) 国家公務員等の旅費に関する法律の一部改正等に伴い、宿泊料の額が定額を超える場合に実費額を支給することができるようにするため、条例の一部を改正するものである。

職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例案

職員の旅費に関する条例（昭和35年10月国立市条例第15号）の一部を次のように改正する。

第12条に次のただし書を加える。

ただし、特別の事情がある場合は、その金額を超えて実費額を支給することができる。

附 則

- 1 この条例は、令和7年4月1日から施行する。
- 2 改正後の職員の旅費に関する条例の規定は、令和7年4月1日以後に出発する旅行から適用し、同日前に出発した旅行については、なお従前の例による。